

大切な作物の害虫防除に!

殺虫剤

ディアナ[®]
SC



®は住友化学（株）の登録商標



▼適用拡大内容▼

- ・作物名「ほうれんそう」に
適用病害虫名「**ハウレンソウケナガコナダニ**」を追加（2500倍／収穫前日まで）
- ・作物名「**だいず**」を追加（**マメシクイガ**／2500～5000倍／収穫前日まで）し、それに伴い、
作物名「豆類（種実、ただし、あずき、らっかせいを除く）」を「豆類（種実、ただし、
だいず、あずき、らっかせいを除く）」に変更
- ・作物名「さといも」に適用病害虫名「**セスジスズメ**」を追加
- ・作物名「しゅんぎく」に適用病害虫名「**ハモグリバエ類**」を追加
- ・作物名「にら」に適用病害虫名「**ネギコガ**」、希釈倍数「2500倍」を追加
- ・作物名「きゅうり」、「メロン」および「すいか」の希釈倍数「2500～5000倍」に
適用病害虫名「**ウリノメイガ**」を追加

農林水産省登録：第22910号 有効成分：スピネトラム…11.7%

RACコード：5

毒性：普通物

（普通物とは毒物、劇物に該当しないものを指して言う通称）

ディアナの特長

○広い殺虫スペクトラム

チョウ目はもちろん、アザミウマ目害虫・ハエ目害虫・コナジラミ類に対しても防除効果を発揮するので、幅広い害虫の防除が可能です。

○速やかな食害抑制効果

チョウ目害虫に対して、速やかな摂食阻害活性を発揮するので、被害の拡大（進展）を抑制します。

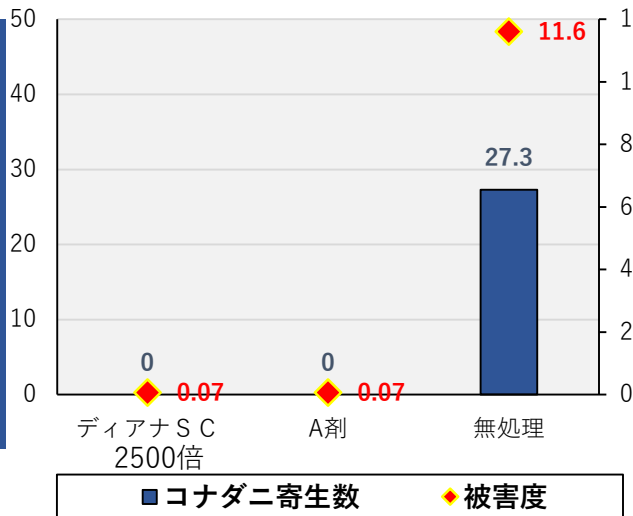
○収穫前日まで使用可能（稲は収穫7日前まで）



作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	※ 補助を含む 農薬の 総使用回数
豆類 (種実、ただし、だいず、あずき、らっかせいを除く)	ハスモンヨトウ、ハモク [®] リバ [®] エ類、 アザミウマ類	2500～5000倍	100～300L /10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
だいず	マメシクイガ						
さといも	ハスモンヨトウ、 セシジ[®]スズメ	2500～5000倍					
しゅんぎく	オオタバコガ [®] 、ハスモンヨトウ、 ハモク [®] リバ [®] エ類	2500～5000倍					
にら	ネキ[®]コガ	2500倍					
	アザミウマ類	2500～5000倍					
きゅうり メロン	コナジラミ類	2500倍					
	アザミウマ類、 ハモク [®] リバ [®] エ類、 クリノメイガ	2500～5000倍					
すいか	コナジラミ類	2500倍					
	アザミウマ類、オオタバコガ [®] 、 クリノメイガ	2500～5000倍					
ほうれんそう	ハスモンヨトウ、シロオビ [®] ノメイガ [®] 、 ハモク [®] リバ [®] エ類	2500～5000倍					
	ホレンソウケナガコナダニ	2500倍					

試験事例【ほうれんそう／ホウレンソウケナガコナダニ】

2016年 岩手県農業研究センター



【試験概要】

品種：ハンター 播種日：2016年9月6日

発生状況：少発生

区制：1区5.7m² (1.5×3.8m) 3連制 施設栽培

処理日：2016年9月15日(2葉期)、21日(4葉期)の2回

処理方法：

肩掛式手動噴霧器で300L/10a相当量を散布

調査日：10月12日（収穫時：播種36日後）

調査方法：

各試験区50株の被害程度別の株数を計数した。うち、10株について10倍ルーペを用いて芯部のコナダニ寄生数を計数した。

〈被害程度〉

A:被害なし（指数0）

B:コナダニによる奇形葉2枚以内で褐変なし（指数0.5）

C:奇形葉3～4枚で褐変なし（指数3）

D:奇形葉の数に関わらず中心葉が褐変し芯止まり（指数5）

〈被害度〉

= { Σ (被害程度別株数 × 指数) } ÷ (全調査株数 × 5)

ほうれんそう／ホウレンソウケナガコナダニ防除のための薬剤散布タイミング

散布タイミングは大きく分けて2回！

